

目標設定シート (2009年度)

部局と評価項目・要素

対象部局	経営戦略研究科・会計専門職専攻
大項目	2 教育内容(1)
小項目	2.0.1 教育内容
要素	<p>①教育課程が、社会的期待を反映し、理想とする会計職業人を養成する目的を実現することに資するものであること。</p> <p>②次の各号に掲げる授業科目群からの履修により、段階的な教育課程が編成されていること。</p> <p>(1)基本科目 (2)発展科目 (3)応用・実践科目</p> <p>③基準2-0-1②の各号のすべてにわたって教育上の目的に応じて適当と認められる単位数以上の授業科目が開設されているとともに、学生の授業科目の履修が同基準各号のいずれかに過度に偏ることがないように配慮されていること。また、会計大学院の目的に照らして、選択必修科目、選択科目等の分類が適切に行われ、学生による段階的履修に資するよう各年次にわたって適切に配当されていること。</p> <p>④各授業科目における、授業時間等の設定が、単位数との関係において、大学設置基準第21条から第23条までの規定に照らして適切であること。</p>

○2009年度からの目標

1. 提供するカリキュラムが会計職業人の養成に資するものとして、各講義ごとの学生の到達目標を明らかにする。
2. 「公認内部監査人」資格取得を目的のひとつとした企業経理担当者養成履修プランの開発
3. IT関連科目および英語コミュニケーションを体系的に学習するためのカリキュラムの構築

○指標

1. 学生の到達目標を明示したシラバス数
2. 「公認内部監査人」を目的とする履修プランの作成・改訂状況
3. IT関連科目・英語コミュニケーション科目のカリキュラムの設定構築状況